運営委員会

【運営委員長】 高山 理恵 (岡谷市社会福祉課)

【副運営委員長】 北原 由紀 (ゆらり相談支援センター)

【協議目標】

・協議会の企画・提案を行うとともに、部会や地域関係者からの課題を整理し、協議会内の調整 と解決に向けた検討を行う。

【検討項目】

- ・第6期障がい福祉計画/第2期障がい児福祉計画の進捗管理と推進
- ・医療的ケア児等コーディネーターの段階的配置について
- 各委員会・部会において協議された課題等について 等

【年間スケジュール】 年 6 回(原則として奇数月第 3 木曜日 13:30~15:30)

地域生活支援拠点事業推進会議

【会長】 大澤 英恵 (オアシス)

【副会長】 藤巻 和彦 (はらむら悠生寮)

清水 利惠 (茅野市地域福祉課)

【今年度の協議目標】

・高齢化や重度化、障害福祉サービス等のニーズや課題に応じて、求められるサービスが提供できるよう機能強化に向けて、様々な関係者が知恵を出し合い地域づくりをすすめる。

【活動内容】

- ○拠点等の機能強化を図るため、5つの機能についての体制整備を行う
- ・相談の機能
- ・緊急時の受け入れ・対応の機能(医ケア、強度行動障害児、者の受け入れ、対応について)
- ・体験の機会・場の機能(施設や親元から GH,一人暮らし等への生活の場の移行をしやすくする支援を提供する体制を整備していく)
- ・専門的人材の確保・養成の機能
- ・地域の体制づくりの機能
- ・強度行動障害 WG の推進
- ・強度行動障害 WG 研修の実施 視察研修
- ・加算の取り扱いについての勉強会

【予算】 35,000 円

科目	支出	摘要
研修実施費用	20,000	講師謝礼、交通費、印刷代等
視察研修費用	15,000	交通費 等

【年間スケジュール】

- · 第1回地域生活支援拠点事業検討会 令和5年7月頃
- ・次回未定(年3~4回開催予定)
- ・第1回拠点登録事業所コアメンバー会議 令和5年6月予定
- ・拠点の登録事業所である、オアシス、すわ湖のほとり、精明学園、はらむら悠生寮で2~3ヶ月に1回会議の場を設け課題の抽出をしていく。
- ・第1回強度行動障害 WG 令和5年6月予定 1ヶ月~2ヶ月に1回の開催

人材育成委員会

【委員長】 大澤 英恵 (オアシス)

【副委員長】 中村 修 (ゆらり相談支援センター)

今井 慎二 (下諏訪町保健福祉課)

【今年度の協議目標】

諏訪圏域の相談支援体制を検討し、その体制整備に必要な人材をどう育成するか検討する 令和6年度から施行される改正障害者総合支援法、福祉計画の改正、報酬改定を見据え、 必要な体制作りに寄与する

【活動内容】

- ・相談支援体制の推進の中心となる基幹相談支援センターの人材・業務の整理のための検討
- ・人材育成ビジョンの着実な進行

持続可能な自立支援協議会の運営を担う人材の育成

・相談支援体制整備に必要な人材の育成

障害者相談支援事業(市町村・委託相談)の育成に関する課題の検討

主任相談支援専門員の役割の明確化と育成方針の検討

指定特定相談支援事業所、指定障害児相談支援事業所の技術向上と後方支援者の育成

・その他地域の支援力強化に資する人材の育成

サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者の育成

強度行動障害支援者の養成等

【予算】

科目	内訳	金額
研修会	資料印刷代	30,000 円
	事務消耗品	5,000 円
	講師謝礼	17,000 円
合計		52,000 円

【年間スケジュール】

第1回4月19日(水) 9:30~ 茅野市役所701 第2回7月28日(金) 9:30~ 元気館会議室1 第3回10月2日(月) 9:30~ 〃 会議室2 第4回 1月9日(火) 9:30~ 〃 会議室1 第5回 3月4日(月) 9:30~ 〃 会議室1

権利擁護委員会

【委員長】 小松 憲一 (諏訪市社会福祉課)

【副委員長】 北原 由紀 (ゆらり相談支援センター)

【今年度の協議目標】

- ・「障害者虐待防止の更なる推進」にて義務化された項目について実施状況の把握と課題への検 討
- ・障害者虐待の防止と終結までのプロセスの確認と実践に向けての協議
- ・障害者差別解消支援地域協議会の活用への取り組み

【活動内容】

- ・虐待予防の為の取り組み、課題の整理を行う
- ・障害者差別解消支援地域協議会の取組
- ・成年後見支援センターとの連携
- ・長野県権利擁護部会との連携

【予算】 5<u>0,000 円</u>

科目	支出	摘要
研修費	20,000	
印刷代	30,000	
合計	50,000	

【年間スケジュール】

- ・6月 役員打ち合わせ
- ·6月下旬~ 令和5年度第1回権利擁護委員会
- ・10月頃 令和5年度第2回権利擁護委員会
- 2 月頃 令和 5 年度第 3 回権利擁護委員会

療育支援部会

【部会長】 坂本 由紀子 (諏訪圏域療育コーディネーター)

【副部会長】 守屋 康子 (長野県花田養護学校)

神戸 希代江 (富士見町教育委員会こども課)

【今年度の協議目標】

• 諏訪圏域の子育て期の課題解決の方向の検討

- 「第2期障害児福祉計画」に対する取組みの検討
- 保護者・支援者の知りたい情報を把握し、情報提供と研修会の企画

【活動内容】

• 諏訪圏域の課題の明確化とそれに対する解決方法の検討(3つの WG のまとめ)

WG① 放課後等デイサービス・保育所等訪問支援事業の体制整備について

WG② 児から者への切れ目のない支援体制整備について

WG③ 支援・相談窓口等の徹底について

• 諏訪圏域の課題の抽出とそれに対する解決方法の検討

不登校支援の課題整理 他

支援者スキルアップ研修・啓発活動として、研修会を実施する。

演題「発達障がいのある方に寄り添う疑似体験プログラムと支援の方法」

講師 宮内 かつら 先生(発達障がい情報・支援センター)

期日 令和5年7月4日(火)9時30分~11時30分

• 情報共有のためのミニ研修

講師 発達障害サポートマネージャー 茅野 進 氏

【予算】 50,000 円

科目	支出	摘要
スキルアップ研修費	35,000 円	講師謝礼、交通費 等
ミニ研修費	5,000 円	印刷費 他
印刷費	10,000 円	発送・印刷費等

令和 5年 7月 4日 (火) 令和 5年 9月15日 (金)

令和 5年11月28日(火) 令和 6年 2月20日(火)

地域生活支援部会

【部会長】 佐藤 恵 (赤とんぼ)

【副部会長】 松井 陽介 (グローブグループ)

井上成美(森の工房あかね舎)金子宏美(原村保健福祉課)

【今年度の協議目標】

- ・事業所間のネットワークづくり、情報共有の場を作り地域全体の支援力を高める。
- ・第6期障害福祉計画及び第2期障害児福祉計画に基づいた調査や検討を行う。

【活動内容】

- ・グループホーム連絡会の実施
- 生活介護事業所連絡会の実施
- ・施設入所者の地域生活への移行に関する検討

【予算】 50,000 円

科目	支出	摘要
研修費	40,000 円	
印刷代	10,000 円	
合計	50,000 円	

【年間スケジュール】

<部会>

第1回 令和5年 5月 2日 (火) 13:30~ 諏訪市総合福祉センター 交流ひろば 第2回 8月 10日 (木) 13:30~ 諏訪市総合福祉センター 交流ひろば 第3回 11月 22日 (水) 13:30~ 諏訪市総合福祉センター 交流ひろば 第4回 令和6年 2月 28日 (水) 13:30~ 諏訪市総合福祉センター 交流ひろば

<グループホーム連絡会> 7月・1月

<生活介護事業所連絡会> 8月・2月

就労支援部会

【部会長】 小林 浩人(諏訪公共職業安定所)

【**副部会長**】 大和 康広 (岡谷市社会福祉課) 小尾 一幸 (Jumpin')

【今年度の協議目標】

- ○本年度の役員体制は、副部会長2名体制(行政1名、A型職員1名)とします。
- ○本年度の就労支援部会は、「働く」をサポートする仕組みづくりを検討していきます。 協議事項
 - ・当部会は、一般就労、障害福祉サービス(福祉的就労等)に係わる方の、「働きたい」「働く準備」、「働く」を支援する。という視点に立ち、それぞれの立場(事業所・支援機関及び職員、当事者)を通じ、情報共有や相互理解が深まるよう環境づくり(情報交換・座談会)を行いたいと考えております。
 - ・「障害者総合支援法 改正法施行後3年の見直し(障害者の就労支援・就労選択支援)」 に係る新たな動きが出た場合には、部会として情報共有を図りたいと思います。

【活動内容】

○基本的には下記の年間スケジュール、事業計画に基づき実施いたします。 なお、学習会(情報交換・座談会)につきましては就労支援部会メンバーのほか、希望 があれば、諏訪地域障がい福祉自立支援協議会メンバーの参加も可能です。

【年間スケジュール】

事業計画

日時	開催場所	内容	テーマ
R5. 4.27(木)13:30~	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	協議	本年度事業活動計画等について
R5. 7.11(火)13:30~	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	学習会	(仮)就業中等の当事者との座談会
R5. 9. 5(火)13:30~	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	学習会	(仮)採用担当者との座談会
R5.12.21(木)13:30~	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	学習会	(仮)ソーシャルワーカーとの情報交換
R6. 2. 6(火)13:30~	諏訪市総合福祉センター3階交流ひろば	協議	本年度事業活動の振り返り

- ※「障害者総合支援法 改正法施行後3年の見直し(障害者の就労支援・就労選択支援)」に係る新たな動きが出た場合には、情報共有のための学習会に変更する場合があります。
- ※「事業計画」は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、見直し・延期・中止する場合があります。

【令和5年度予算(案)】 ______50,000 円

収入の部

科目・項目	令和4年度	令和5年度	増 減	摘要	備考
	決算額	予算額			
				諏訪地域障がい福祉自立	
自立支援協議会	50,000	50,000	0	支援協議会より	学習会・諸謝金
より					
収入合計	50,000	50,000	0		

支出の部

科目	項目	令和4年度	令和5年度	増 減	摘要	備考
		決算額	予算額			
					7/11:学習会(座談会) 仮題	
学習会	諸謝金	0	11,100	11,100	就業中の当事者との	$(3,700\times1\mathrm{h})$ $\times3$
					情報交換·座談会	人
					9/5:学習会(座談会) 仮題	
学習会	諸謝金	0	18,000	18,000	採用担当者との情報交換	$(9,000 \times 1 \text{ h}) \times 2$
					(当事者への向き合い方)	人
					12/21:学習会(情報交換)仮題	
学習会	諸謝金	0	16,200	16,200	医療・精神科ソーシャル	$(8,100\times1\mathrm{h})$
					ワーカーとの情報交換	人
予備費	予備費	0	4,700	4,700		
自立支援	後協議会				諏訪地域障がい福祉自立	R4年度学習会・諸謝
〜返戻		50,000	0	▲ 50,000	支援協議会へ返戻	金の支出なし
支出	合計	50,000	50,000	0		

^{※ 「}諏訪地域障がい福祉自立支援協議会 就労支援部会」における、諸謝金の支払い基準の<u>目安</u>は、国の「謝金の標準支払基準」(平成27年7月1日)に準拠し、部会長・副部会長が時間単価を決定します。

相談支援部会

【部会長】 笠原 久美子 (オアシス)

【副部会長】 森田 美理 (Social Lab Globe)

青木 のな (信濃医療福祉センター) 野澤 仁志 (下諏訪町保健福祉課)

【今年度の協議目標】

諏訪圏域の相談支援体制の整理を行い、充実・強化のための取組について協議する。 相談支援専門員が考える地域の課題の収集と検証を行い、必要な仕組みづくりを協議する。

【活動・協議内容】

- ・基本情報シートとヘルプカードの見直しを行う。 *コアメンバー会議 ⇔ 部会
- ・相談支援専門員が(支援方法以外でも)スーパーバイズを受けられる場を作る。
- ・集合研修、事例検討会、グループスーパービジョンなどの研修を行う 地域資源の情報交換、相談支援に関する質疑応答など相談支援専門員の人材育成活動
- ・その他 相談支援体制の充実・強化に必要な協議を行う

【予算】 30,000円

科目	内訳	金額
研修会	講師謝礼・交通費	30,000円
合計		30,000円

【年間スケジュール】

令和5年 4月26日(水)10:00~

6月22日(木)13:30~ 「会場】

8月24日(木)10:00~ 諏訪市総合福祉センター 交流ひろば

10月24日(火) 13:30~ (あるいは Zoom によるオンライン)

12月12日 (火) 10:00~

令和6年 2月22日(木)13:30~

医療的ケア部会

【部会長】 笠原 久美子 (オアシス)

【副部会長】 坂本 恭子 (諏訪市社会福祉課)

今井 由美 (放課後のぞうさん)

【部会の位置付け】

諏訪圏域の医療的ケアを必要とする方々において、保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関が連携を図るための協議の場としていく。

【今年度の協議目標】

医療との連携を図り、重症心身障がい児・者への支援の充実を目指す。

【活動内容】

- ・医療側の医療的コーディネーターの設置に向けての体制作り。
- ・当事者(家族)のニーズ整理・把握。
- ・諏訪圏域における医療的ケア児者の社会資源の分析・発掘。
- ・医療的ケア児者の災害時に向けた課題への取り組み。

【予算】 30,000 円

科目	支出	摘要
研修•研究費	20,000	講師謝礼等
旅費交通費	10,000	交通費等

【年間スケジュール】 3階会議室と zoom

第1回	令和5年	5月8日 (月)	13:30~15:00
第2回	令和5年	7月24日 (月)	13:30~15:00
第3回	令和5年	10月17日(火)	$13:30\sim15:30$
第4回	会和6年	2月 27日 (火)	13:30~15:30

精神障がい者の暮らしを考える部会

【部会長】 清水 利恵 (茅野市地域福祉課)

【副部会長】 湯本 淳貴 (諏訪赤十字病院)

関 真裕美 (あん相談支援室)

荒井 千恵 (オアシス)

【目的】

諏訪圏域における障害者(児)福祉計画に位置付けられた「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて必要な事項について協議検討をし、推進する。また、生活だけでなく就 労や教育など広い分野を協議事項とする。

【活動内容】

・精神科病棟入院者の地域移行及び地域生活支援に向けたニーズに関する分析・検討。

【予算】 _____50,000 円

科目	支出	摘要
研修費	30,000 円	
啓発活動費	20,000 円	
合計	50,000 円	

【スケジュール】

第1回	令和5年	5月	17 目	(水)	13:30~	諏訪市総合福祉センター	交流ひろば
第2回		6月	26 日	(月)	13:30~	諏訪市総合福祉センター	交流ひろば
第3回		9月	6 目	(水)	13:30~	諏訪市総合福祉センター	交流ひろば
第4回		12月	7 目	(木)	13:30~	諏訪市総合福祉センター	交流ひろば
第5回	会和6年	2月	7 ∃	(zk)	13:30~	諏訪市総合福祉センター	交流ひろげ